

令和6年 9月 SOMPOケア練馬
定期巡回・随時対応型訪問介護看護
介護・医療連携推進会議

- 事業所名 SOMPOケア練馬
- 日時 令和6年9月13日（金） 15:00～16:00
- 場所 SOMPOケア練馬 会議室
- 目的
- ① 適正な運営を行う
 - ② 地域に開かれたサービスとする事で、サービスの質の確保と向上を図る
 - ③ 介護及び看護に関する課題について情報共有を行い、介護と医療の連携を図る

■アジェンダ

	内 容	担当	所要時間	開始時間	終了時間	資料
1	はじめに 開会あいさつ（医療連携推進会議の目的）	井＊	0:02	15:00	15:02	資料【1】
2	ご出席者のご紹介	井＊	0:03	15:02	15:05	資料【2】
3	事業所概要・提供地域	井＊ 植＊	0:05	15:05	15:10	資料【3、3-①、3-②】
4	事例発表 定期巡回サービスについて	井＊ 土＊	0:15	15:10	15:25	資料【4、4-①、4-②】
5	質問等	全員	0:10	15:25	15:35	
6	基本情報・実績	井＊ 植＊ 土＊	0:10	15:35	15:45	資料【5、5-①、5-②、5-③、5-④、5-⑤、5-⑥】
7	事故報告	植＊	0:05	15:45	15:50	資料【6】
8	意見交換	全員	0:05	15:50	15:55	
9	おわりのご挨拶	平＊部長	0:05	15:55	16:00	
10						
11						
12						

■議事進行 SOMPOケア練馬 井＊

■次回開催予定日 2025年3月



Innovation for Wellbeing

SOMPO ケア

介護・医療連携推進会議 出席各位

介護・医療連携推進会議の目的

1. 介護・医療連携推進会議とは

1. 事業所運営の透明性の確保
2. サービスの質の確保
3. 事業所による「抱え込み」の防止
4. 地域との連携の確保

地域密着型事業所が提供しているサービス内容を明らかにし、地域に開かれたサービスとすることにより、1～4を達成する事を主な目的としています。

2. 構成メンバー

～地域を様々な立場で支えている方々～

ご利用者・ご家族、地域住民の代表、地域の医師・医療機関の職員、市区町村職員、地域包括支援センターの職員、ケアマネジャー、事業者等

3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護とは

独居・高齢者世帯・重度の要介護者であったとしても、可能な限り自宅で自立した生活を送る事が出来るよう、「訪問介護」と「訪問看護」の連携の下で、ご利用者様の心身の状況に応じて24時間・365日必要なサービスを柔軟に提供します。

1日複数回、短時間の「定期巡回訪問」と通報による対応・訪問を行う「随時訪問」「随時対応」を組み合わせた、必要なタイミングで必要な量と内容のケアを提供する事が出来るサービスです。

介護・医療連携推進会議_33回目

開催日 2024/9/13(金) 時間 15:00~16:00

定期巡回事業所名 SOMPOケア練馬 SOMPOケア光が丘

		所属機関	役職等	出席者お名前
1	練馬区介護保険課	練馬区介護保険課	事業者運営推進係	渡○ 様
2	地域住民の代表者		民生委員	一○ 様
3	地域事業者	SOMPOケア練馬 訪問看護	管理者	原○ ○ 様
4	地域事業者	SOMPOケア練馬 居宅介護 支援事業所	主任介護支援専門員	三○ ○ 様
5	地域事業者	SOMPOケア光が丘 居宅介護 支援事業所	介護支援専門員	藤○○○様zoom参加
6	事業者	SOMPOケア(株)	東京本部北東京第二事業部 部長	平○ ○
7	事業者	SOMPOケア練馬	管理者	佐○ ○
8	事業者	SOMPOケア練馬	管理者 計画作成責任者	井○ ○
9	事業者	SOMPOケア練馬 江古田 サテライト	ホーム長	佐○ ○zoom参加
10	事業者	SOMPOケア光が丘	管理者	植○ ○
11	事業者	SOMPOケア光が丘 平和 台サテライト	ホーム長	土○ ○
12	事業者	SOMPOケア光が丘 平和 台サテライト	副ホーム長	鬼○ ○
13	事業者	SOMPOケア練馬	事務員	榎○ ○

3 事業所概要

①事業所名	
SOMPOケア練馬	
②事業内容	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 訪問介護事業 夜間対応型訪問介護事業	
③主なお問合せ受付 曜日/時間	
曜日	月曜日～金曜日
時間	9:00～18:00
④SOMPOケア練馬職員数(人)	
正社員	15 名
非常勤	8 名
合計	23 名
⑤利用者状況(人) 令和6年8月31日現在	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業	24 名
訪問介護事業	39 名
夜間対応型訪問介護事業	93 名
合計	156 名
⑥事業所の特徴	
SOMPOケア 練馬 では、スタッフ一同、ご利用者さまが安心して在宅生活を送れるよう、丁寧なご説明ご提案、そして迅速なサービスのご提供を目指しております。 「住み慣れたご自宅で過ごしたい」といった、ご利用者さま、ご家族さまの意向に寄り添いながら、在宅でのサポートの、お手伝いをさせていただけるように精進して参ります。 そして、テクノロジーを最大限活用しながら、人は人にしかできないことを行う「未来の介護」を創り上げることを最大のミッションとして、介護サービスの品質向上と業務負担の軽減に取り組んでいます。	

事業所概要

①事業所名	
SOMPOケア光が丘 平和台・土支田サテライト	
②事業内容	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 訪問介護事業 居宅介護支援事業所	
③主なお問合せ受付 曜日/時間	
曜日	月曜日～金曜日
時間	9:00～18:00
④SOMPOケア光が丘職員数(人)	
正社員	31 名
非常勤	25 名
合計	56 名 (平和台・土支田サテライト職員含む)
⑤利用者状況(人) 令和6年 9月1日現在	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業	55 名
訪問介護事業	90 名
合計	145 名
⑥事業所の特徴	
SOMPOケアは、企業理念に掲げる「人間尊重」という考え方にに基づき、介護を必要とする皆さまお一人おひとりに寄り添う個別性の高い介護サービスを追求しています。 介護において最も大切なのは、ご利用者さまの生きがいや充実感のある毎日を支えていくこと。そのために不可欠なのが、スタッフの高い専門性と豊かな心の態度です。誇りある人生を、誇りある仕事で支えていく。私たちはこれを「介護プライド」と位置づけ、真のプロフェッショナルを育む人材教育や更なるやりがいを醸成する処遇改善に取り組んでいます。 そして、テクノロジーを最大限活用しながら、人は人にしかできないことを行う「未来の介護」を創り上げることを最大のミッションとして、介護サービスの品質向上と業務負担の軽減に取り組んでいます。	

練馬区地図

定期提供エリア

【資料3-②】



費用のめやす（連携型）

このサービスは基本1ヵ月定額です。また、下記の単位数の他に加算がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
単位数	5,446	9,720	16,140	20,417	24,692
定期巡回費 (定額:円)	¥62,084	¥110,808	¥183,996	¥232,753	¥281,488
1割ご負担 概算:円	¥6,209	¥11,081	¥18,400	¥23,276	¥28,149

※地域区分1級地11.40：介護職員処遇改善加算24.5%

※看護サービスを利用する場合、別途訪問看護費用が発生します。（要介護1～4：2,954単位、要介護5：3,754単位）

※通所系サービスを利用する場合（看護は除く）には、月額報酬から利用日×上記単位数分を減算します。

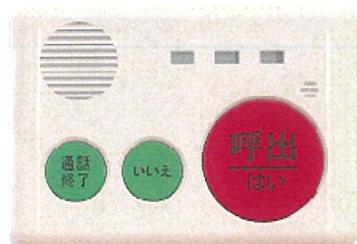
※利用が1月に満たない場合やショートステイを利用した場合（介護は退所日除く）は、日割り単価に応じて計算をします。

※ご利用者負担割合は、介護保険負担割合証にて確認します。

24時間つながっている**安心を**
いつもあなたのすぐそばに。

ケアコール機を
押せば
オペレーターに
つながります

ケアコール機



通話料 42 円/分

ケアコール機の貸出しは
費用がかかりません



問い合わせ先

事業所番号：1392000863

SOMPOケア練馬

担当 井*

電話 03-6915-8786

FAX 03-6915-8795

お気軽に
ご相談ください



SOMPOケア

定期巡回・随時対応型

地域密着型サービス

訪問介護看護

どんなサービス？

— みまもる —

看護師の全身観察に基づき、
定期的に複数回 **20 分程度**
ヘルパーが訪問して様子を
うかがい生活を支えます

ご利用できる方

- 住所地がお住まいの市区町村と同じであること
- 要介護1～5の方

— 予防する —

主治医から指示があった場合
病気が悪化しないよう予防の
観点で**看護師が訪問**します

HELP!

随時対応サービス

— つながる —

お貸したケアコール機を
押せば、**24 時間 365 日**、
資格のあるオペレーターと
いつでも相談ができます

随時訪問サービス

— かけつける —

ケアコール機でオペレーターと
お話した結果、すぐにでも
支援が必要な場合、ヘルパー
が**緊急訪問**します

料金は基本1ヵ月**定額**です（包括報酬）

サービス利用のながれ

1 申し込み



サービスを利用するためにはケアプランが必要です。
ケアマネジャーがケアプランを作成することができますので
まずはケアマネジャーにご相談ください。

2 契約

契約後、ケアマネジャーが作成したケアプランのニーズと目標に沿って、計画作成責任者が計画書（定期巡回・随時対応型訪問介護看護計画）を作成します。

契約書

3 サービス開始



作成した計画書にご利用者の同意を得てからサービスが開始となります。
コールがあったり、オペレーター判断でヘルパーが訪問したりした場合、
ケアマネジャーに必ず報告いたします。

4 サービス変更

サービス開始後、ケアプランのニーズと目標に沿った内容であれば、
計画作成責任者が柔軟に回数やサービスの内容を変更し、
ご利用者のご自宅で暮らしたい思いを支えています。

1日3回→4回へ！

定期巡回で『期待』できる効果

こんな不安はありませんか？

- お願いしたい介護は短時間でいい
- 退院してからの生活のイメージがつかない
- 介護に抵抗があって支援できない
- 転んだときなど1人で対応できず心配・・・
- 1人で動けるけど脱水や薬の飲み忘れが心配
- 病気のことが心配で介護方法に不安がある

など

定期巡回なら『できる』こと

- 一日複数回、24時間、生活にあわせて巡回
- 退院後の状態に応じ訪問回数・時間の変更可能
- 声かけのみのヘルパー訪問で信頼関係づくり
- ケアコール機を押せばいつでも相談できる
- 服薬確認や水分摂取の声かけだけでも可能
- ヘルパーと看護師がチームで支援

など

「定期巡回」利用してみる。～さんの体験記～

1

ちょっと聞いて
僕のおばあちゃんが
大事な薬を
飲み忘れるんだ
日中は1人だから
心配なんだ

そしたら定期巡回
はどう？
私のおばあさんが
利用しているの

2

何それ？

転んで入院したんだけど、退院近くになっても
ふらつくから、ひとりで暮らせないのでは
ないかと心配だったの
そしたらケアマネジャーさんが定期巡回を紹介
してくれたの

3

退院してからの
生活は
どうなったの？

**5分ほどの安否確認や20分ほどの介護のために
ヘルパーさんが訪問してくれたり
看護師さんが時々きて健康チェックしてくれたりしているのよ**
それに**転んでもボタンを押すだけでいつでも相談できるの**
体調に合わせて訪問回数を変えてくれることもあって、今では
ひとり暮らしに自信がついたみたい

4

すごいね！
どうすれば
利用できるの？

ケアマネジャーさんに
相談してみて！

5

1
カ
月
後

6

おかげ様
で元気
になったよ

あら
おひさしぶり
おばあさん
どう？

7

ヘルパーさんがお昼の薬の声かけのためだけに
きてくれているよ
おまけに体調が悪い日は1日何度も訪問して
くれることもあったよ
看護師さんのアドバイスで先生と話してみたら、
薬を変えることになったんだけど、元気になって
お茶碗一杯ペロリと食べられるようになったんだ

それは
よかったわ！

おしまい

SOMPOケア

定期巡回・随時対応型訪問介護看護ケース紹介

事業所名： SOMPOケア練馬

事例1

認知症状がある独居の方の生活を支える

88 歳

要介護 2

(生活自立度 J1 : 認知症自立度 I)

区内お一人で生活をされている。生活保護受給されている。食事はレトルト食品、スナック菓子をよく召し上がっている。以前は訪問介護にて服薬介助の提供を行っていたが、外出にて不在、薬の飲み忘れが多くあり緊急コール機の設置、24時間365日対応でき不在時に再訪問が可能であったりキャンセル料が発生しないため定期巡回サービスへ変更される。

主な疾患	生活状況	身体状況
認知症・糖尿病・高血圧・甲状腺機能低下症・難聴	独居 内縁の妻がいたが他界している。近隣、遠方に知人がいる。	買物や洗濯、銭湯への通いご自身でされているが、以前階段での転倒歴あり、注意を払いながら杖歩行を行っている。

看護連携	看護助言
バイタルチェック 状態の観察、相談	病識があまりなく内服ができていない為、ヘルパ介入時に確実に内服をしてもらう。水分補給促しをお願いします。ADL問題ないですが外出先にて転倒の不安を感じている。

介護目標
①朝・夕に定期訪問し服薬介助を行うことで飲み忘れをなくす。 ②服薬をしっかりと行うことで健康状態を維持する。 ③緊急端末コール機を設置することで、緊急時の対応が出来、夜間も安心して在宅生活を送る事が出来る。

週間計画① サービス計画 令和6年4月～

看護アセス 有

	月	火	水	木	金	土	日
0:00							
8:00			訪 看			訪 看	
13:00							
18:00							
21:00							

ポイント

■定期巡回サービス：

- ・7：15～7：25（月・火・木・金・日）
- ・18：00～18：10（月～日）

■ケア内容

服薬介助 週1回血圧・体重測定 環境整備
更衣お声掛け

■緊急コールによる随時対応、随時訪問

- ・あり

■訪問看護

水曜日 土曜日午前中訪問あり
イタルチェック 状態の観察、相談

バ

事業所名：

SOMPOケア練馬

事例

支援経過

R6

年

4

月現在

令和6年4月15日より定期巡回サービススタート。

ケアマネジャー・訪問看護とご自宅訪問。ご本人様の要望・状態を確認し在宅での援助内容や回数の等の検討をおこなう。以前は内服薬をベランダから投げ捨てていたり、ゴミ箱に捨てたりし体調の悪化が見られていた。ゴミをアパート敷地内に捨てていた過去あり、大家さんからクレームを受けている。1日おきに近くの銭湯へ通われている。

4月15日朝より定期巡回サービス開始。初回訪問時は拒否なく服薬をいただいている。朝食夕食後の服薬介助を行う。服薬はご自身で行わず、ヘルパーが訪問時にお声掛け手渡しにて行っている。病識に関してはご本人様自覚していない（頭痛ふらつきの訴えあり）。近隣の知人の方が食事を持ってきて下さっている。

【令和6年5月】ヘルパー訪問前に内服されている事が多く見られ、注意書きお声掛けにてご本人様へお伝えする。

【令和6年6月】ご本人様お一人にて調理中、お湯が足にかかってしまったとの事で右足に水膨れあり、看護にて処置対応いただく。

【令和6年8月】ヘルパー訪問前の内服に関しては、5月中に比べ減少傾向にありますが、引き続きお声掛け、注意書きにて対応しています。

導入後の効果

- ・薬を確実に飲むことが出来る。
- ・服薬をしっかりと行うことで健康状態を維持し体調悪化を防ぐ。
- ・コール機を置くことで緊急時に対応でき、夜間も安心して過ごすことができる。

本人・家族の様子

導入時

内服薬が飲めていなく体調不良が続いていた。

導入後

週1回バイタル測定、朝・夕の内服薬を確実に飲んでいただくために少しずつ体調が安定してきた様子。

今後の課題

現在の状況を維持することにより今後の疾患の進行を抑えられるよう継続していく。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護ケース紹介

事業所名: SOMPOケア光が丘

事例	前頭側頭葉変性症の進行により言葉が出ない方への支援				
	84歳	女性	要介護 5	(生活自立度 C1 : 認知症自立度 IIIa)	
導入に至った経緯 病気の進行に伴い食事量低下になり入院。病院で治療後、在宅生活を継続するためにサービスの依頼となる。					
身体状況	日中はベッド上で寝たきり。 火曜日・金曜日とデイで過ごされている。 介助時に協力動作あり。 発語はほぼ見られないが、声かけの内容は一定数理解していると思われる。		生活状況	高齢者世帯 ご主人と二人暮らしで、近隣に住んでいる娘様が、仕事以外の空き時間でサポートをしている。 基本的には家のことは、ご主人がおこなっている。	精神状態 入院中はMRIの機械を舐めるなどの行為はあったが、退院されてからは落ち着かれている。

看護連携	看護助言
・排便コントロール ・バルーン管理	・皮膚掻痒感があるため、保湿をおこなう。 ・排尿量少ない時あり注意が必要。 ・便秘傾向のため、飲水を促すように助言あり。

介護目標
①ご家族が体力的に難しい部分をサポートし、在宅生活を継続出来るように支援します。 ②皮膚トラブルをおこさず、メリハリのある生活が出来る。

週間計画①		サービス導入		2024 年	4 月～	ポイント	
		看護サービス:		有	(介護保険)		
7:00	月	火	水	木	金	土	日
			更衣・排泄介助・整容				
8:00					デイ送り出し		
		デイ送り出し					
12:00	排泄介助		排泄介助			排泄介助	
15:40		デイ迎え			デイ迎え		
18:00			排泄介助・更衣・口腔ケア				
21:00							
定期巡回訪問 排泄介助 食事介助 整容							

定期巡回サービス
毎日（1日3回）日中・夜間は随時対応
排泄介助（1日3回）
デイ送り迎え（週2回）火・金
金曜日デイで入浴
訪問看護 週2回
往診 月2回

事業所名： SOMPOケア光が丘

事例

支援経過 2024 年 9 月現在

サービス導入当初は、食事や飲水量も少なく一日のトータル排尿量が500cc程度と少なく、声かけに対する反応もほぼ見られていなかった。半月程度経過した段階で、義歯の調整をおこない食事が召し上げられるようになった頃から排尿量も1日2000ccくらい出るようになってきた。

便秘気味で硬便が多かったが、飲水の促しと下剤の調整で3日に一回程度で普通便が出るようになってきている。

退院当初はヘルパーに慣れていなかったこともあり、声かけに対する反応もあまりなかったが、最近では声かけに笑ってくれたり、デイの送り出しで調子が良ければ手を振ってくれる時も見られるようになってきている。

導入後の効果

身体介護の部分をヘルパーが担うことで、ご主人との棲み分けをすることが出来負担軽減につながった。また利用者様の変化に対して都度相談することが出来、精神面でのサポートも出来ているように感じている。

本人・家族の様子

導入前

導入後

ご主人
自宅で介護をしたいがどのようにしたらいいのかわからなく、不安な状態であった。息子様からはこの機会に近くに引っ越してはどうかと話されていた。

近隣に住んでいる娘様と連携し、在宅生活を継続することが出来ている。週2回デイにいかれることでご主人も趣味の時間を取ったりと休む時間も取れている。

今後の課題

進行性の病気であるため今後体が動かなくなっていくことが予想される。
状態変化時に医療と連携し適切なサポートをおこなっていく必要がある。
退院後から大分体力も回復され、デイでも臥床している時間はあるものの、離床時間も取れているため、家でも車いすで過ごす時間を取れるようにとご家族と検討している。
現在転倒事故は起きていないが、車いすになったことで動き出した時の安全管理にも注意をおこなう必要がある。

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」実績報告

SOMPOケア練馬

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」実績報告

SOMPOケア練馬
江古田サテライト

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」実績報告

SOMPOケア光が丘

--

資料5-②

No.	性別	年齢 (才)	要介護度	日常生活自立度		世帯形態	移動時間		疾患			導入目的	定期巡回の主なサービス		利用 開始日	利用 終了日	当月利用 延日数	居宅介護支援 事業所名	CM名	看護利用	訪問看護 事業所名	備考
				(障害)	(認知)		日中帯	夜間帯	1	2	3		1	2								
1	女	76	5	B2	Ⅱb	独居	15分	20分	右大腿骨頸部骨折	脳梗塞(左麻痺残存)	白内障	排泄・食事・服薬支援	おむつ交換・食事提供	服薬介助・生活援助	2022. 6. 1	継続	31日	田柄居宅介護支援事業所	上原CM	あり	楓ナーシング 訪問看護	
2	女	77	1	J2	Ⅱb	独居	10分	15分	アルツハイマー型認知症	パニック障害	パーキンソン病	服薬管理	服薬介助	生活援助	2020. 2. 8	継続	31日	シルバーハート 光が丘介護支援事業所	田中CM	なし	アセスメント	
3	男	85	5	C2	Ⅲa	同居	10分	15分	肺動脈血栓塞栓症			家族の介護負担軽減	おむつ交換	食事介助・服薬介助	2022. 7. 6	継続	31日	NP0むすび	荒川CM	あり	SOMPOケア練馬 訪問看護	
4	男	82	3	B2	Ⅲa	同居	10分	15分	心原性脳塞栓	高血圧	脳梗塞 乾癬	家族の介護負担軽減	おむつ交換		2023. 9. 2	継続	31日	福祉の森さくら介護センター	亀田CM	あり	SOMPOケア練馬 訪問看護	
5	男	74	4	B2	Ⅱb	独居	15分	20分	慢性心不全	腰部脊柱管狭窄症	高血圧	排泄・食事・服薬支援	食事提供	服薬介助	2023. 9. 12	継続	31日	SOMPOケア光が丘居宅	野添CM	あり	TOEI訪問看護	
6	女	94	3	A1	Ⅱb	同居	10分	15分	認知症	慢性心不全	腰部脊柱管狭窄症	家族の介護負担軽減	排泄介助	食事提供・服薬介助	2023. 5. 1	継続	31日	SOMPOケア光が丘居宅	小倉CM	あり	きらめき訪問 看護	
7	女	86	5	B2	Ⅱa	同居	5分	10分	パーキンソン病	レビー小体型認知症	腰椎圧迫骨折	日中独居・家族の介護負担軽減	排泄介助	食事介助・服薬介助	2023. 11. 7	継続	31日	SOMPOケア練馬居宅	足立CM	あり	SOMPOケア練馬 訪問看護	
8	女	81	3	A2	Ⅱa	同居	10分	10分	統合失調症	Ⅱ型糖尿病	脊髄腫瘍術後	家族の介護負担軽減	排泄介助	更衣介助	2024. 4. 20	継続	31日	練馬第一診療所居宅	福田CM	なし	アセスメント	
9	女	67	5	C2	Ⅲb	同居	15分	15分	パーキンソン病	うつ		家族の介護負担軽減	おむつ交換	水分補給	2024. 5. 13	継続	31日	SOMPOケア光が丘居宅	岡田CM	あり	アワー訪問看護	
10	男	60	5	B2	Ⅲa	独居	10分	10分	Ⅱ型糖尿病	脳梗塞後遺症		ほぼ寝たきり	おむつ交換	食事介助・水分補給	2024. 8. 1	継続	31日	錦居宅介護支援事業所	柳川CM	あり	みちおい訪問 看護	
11	女	85	3	A1	Ⅲa	独居	15分	15分	レビー小体型認知症	不整脈	うつ	服薬管理・食事全般	服薬介助	水分補給・食事提供	2024. 8. 21	継続	11日	SOMPOケア光が丘居宅	藤田CM	あり	訪問看護はな 下赤塚	
12	女	82	5	C1	Ⅳ	同居	15分	15分	胆管がん末期			家族の介護負担軽減	おむつ交換	水分補給・口腔ケア	2024. 8. 24	2024. 9. 6	8日	SOMPOケア練馬居宅	足立CM	あり	訪問看護STわかば	
13																						
平均		79	4																			
当月利用者実績(人)		当月利用者案件(人)			来月利用者見込数(人)																	
12		12			0																	

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」実績報告

SOMPOケア光が丘
平和台サテライト

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」実績報告

SOMPOケア光が丘
練馬土支田サテライト

練馬 江古田サテライト 利用者実績 期間：令和6年4月～令和6年8月

1. 利用者数推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	期間計	備考
月別利用者数（延べ）		24名	24名	24名	23名	25名		120名	
推移	新規サービス開始数	1名	0名	1名	0名	2名		3名	
	サービス終了者数	0名	2名	1名	0名	0名		3名	
内訳	介護看護利用者数	19名	19名	19名	18名	20名		95名	
	介護のみ利用者数	5名	5名	5名	5名	5名		25名	
平均介護度		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5		2.5	

2. サービス提供回数

(単位：回)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	累計	備考
日中	a.定期巡回回数	986	986	1,269	1,370	1,370		5,981	
	b.随時対応回数	36	51	46	140	52		325	
	c.随時訪問回数	13	13	14	26	25		91	
	対応率(c/b)	36.1%	25.5%	30.4%	18.6%	48.1%		28.0%	
夜間	d.定期巡回回数	158	162	188	188	188		884	
	e.随時対応回数	13	15	9	38	9		84	
	f.随時訪問回数	2	6	4	32	5		49	
	対応率(f/e)	15.4%	40.0%	44.4%	84.2%	55.6%		58.3%	

3. 介護度別分布

(1人当たり平均訪問回数/日)

	4月	5月	6月	7月	8月		平均
要介護 1	2.4	2.4	2.4	2.7	2.5		2.5
要介護 2	1.3	1.9	1.4	1.4	1.6		1.5
要介護 3	4.1	3.2	4.2	4.2	4.2		4
要介護 4	6.7	6.8	7.1	6.9	6.1		6.7
要介護 5	3.9	3.8	3.9	4.0	4.0		3.9
							3.7

利用者実績 期間：令和6年4月～令和6年8月

1. 利用者数推移

		4月	5月	6月	7月	8月	期間計	備考
月別利用者数（延べ）		60名	62名	64名	58名	52名	296名	
推移	新規サービス開始数	6名	4名	2名	1名	4名	17名	
	サービス終了者数	1名	3名	名	1名	3名	8名	
内訳	介護看護利用者数	42名	44名	40名	42名	47名	215名	
	介護のみ利用者数	11名	11名	10名	10名	9名	51名	
平均介護度								

2. サービス提供回数

（単位：回）

		4月	5月	6月	7月	8月	累計	備考
日中	a.定期巡回回数	4,505	4,267	4,353	4,780	4,421	22,326	
	b.随時対応回数	31	54	60	39	35	219	
	c.随時訪問回数	19	30	25	21	24	119	
	対応率(c/b)	61.3%	55.6%	41.7%	53.8%	68.6%	54.3%	
夜間	d.定期巡回回数	200	216	176	210	215	1,017	
	e.随時対応回数	8	18	20	16	12	74	
	f.随時訪問回数	6	11	15	11	6	49	
	対応率(f/e)	75.0%	61.1%	75.0%	68.8%	50.0%	66.2%	

3. 介護度別分布

（1人当たり平均訪問回数/日）

	4月	5月	6月	7月	8月	平均
要介護1	2.2	2.1	2.2	1.8	1.5	2
要介護2	2.4	2.4	2.4	2.5	2.5	2.4
要介護3	3.7	3.7	3.7	3.7	4.2	3.8
要介護4	4.4	4.5	4.5	4.8	3.5	4.3
要介護5	4.3	3.6	3.6	3.3	2.4	3.4
						3.2

SOMPOケア光が丘 事故報告書 一覧

日時	場所	内容	経過	原因	再発防止策
2024年4月	A様ご自宅	内服間違い(夕食後の服薬)	日にちを確認せずに翌日の朝食薬を飲んでいただいていた	配薬カレンダーにセットされていたが、日付・いつの薬なのか等の確認を怠った。	薬を取る前にカレンダーなどで当日の日付と照らし合わせて確認する。
2024年6月	B様ご自宅	物品破損	夕方下剤をずっと飲んでいただいていた	ベッド脇のタンス引き出しに掴まり立位保持中、姿勢保てずベッドに端座位になる。その後、安定して掴まれるところがないかと、ご本人の許可のもとタンス上部の観音扉を開けたところ、扉のパーツが外れた。	体調により立位保持安定している時とそうでない時がある。引き出しに掴まる方法でなく、福祉用具で手すり等を検討する。

SOMPOケア練馬・SOMPOケア光が丘
定期巡回・随時対応型訪問介護看護
介護・医療連携推進会議 記録

開催日	開催時間
2024 年 9 月 13 日（金）	15:00 ～ 16:00

■出席者

名前	所属	名前	所属
渡 * 様	練馬区介護保険課	平 *	北東京第二事業部
一 * 様	民生委員	佐 *	SOMPOケア練馬
原 * 様	SOMPOケア練馬訪問看護	井 *	SOMPOケア練馬
三 * 様	SOMPOケア練馬 居宅介護支援事業所	佐 *	SOMPOケア練馬 江古田サテライト
藤 * 様	SOMPOケア光が丘 居宅介護支援事業所	植 *	SOMPOケア光が丘
		土 *	SOMPOケア光が丘 平和台サテライト
		榎 *	事務員

■審議事項

1	開会の挨拶
2	介護・医療連携推進会議出席者のご紹介
3	事業所概要・提供地域
4	活動報告・事例発表(SOMPOケア練馬 SOMPOケア光が丘)
5	質問等
6	基本情報・実績(SOMPOケア練馬 江古田サテライト SOMPOケア光が丘 平和台土支田サテライト)
7	事故報告(SOMPOケア光が丘)
8	意見交換
9	閉会の挨拶
10	
11	
12	

■記録

【井*】お時間になりましたので、第33回介護・医療連携推進会議を開催させていただきます。

【1】開会のあいさつ（井 *）

本日はお忙しい中、またお暑い中お集まりいただきましてありがとうございます。私議
事進行、開会の挨拶をさせていただきますSOMPOケア練馬、井尻と申します。今回の会
議ですが、練馬・光が丘合同にて開催いたします。会議の途中、最後に意見交換の時間を設けておりますので宜し
くお願いいたします。本日の流れはお手元の資料に沿って進めさせていただきます。

【介護・医療連携推進会議の目的】

1.介護。医療推進会議とは

- ・事業所運営の透明性の確保
- ・サービスの質の確保
- ・事業所による「抱え込み」の防止
- ・地域との連携の確保

2.構成メンバー【地域の様々な立場で支える方々】

ご利用者・ご家族、地域住民の代表、地域の医師・医療関係の職員、市区町村職員
地域包括支援センターの職員、ケアマネジャー、事業者等

3.定期巡回・随時対応型訪問介護看護とは

独居・重度の要介護者であったとしても、可能な限り自宅で自立した生活を送る事が出来る様「訪問介護」「訪問看護」の連携の下で、ご利用者様の心身の状況に応じて24時間・365日必要なサービスを柔軟に提供させて頂きます。
1日複数回、短時間の、「定期巡回訪問」と、通報による対応・訪問を行う「随時訪問」
「随時対応を組み合わせた必要なタイミングで、必要な量と内容のケアを提供出来るサービスです。

【2】出席者の自己紹介。（上記出席者参照）

【3】事業所概要（SOMPOケア練馬）

①事業所名

SOMPOケア練馬

②事業内容

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
訪問介護事業
夜間対応型訪問介護事業

③主なお問合せ受付 曜日／時間

曜日 月曜日～金曜日

時間 9:00～18:00

※24時間365日のサービスなので、電話等の対応は可能です。

④全事業職員数（人）

正社員	15名
非常勤	8名
合 計	23名

⑤利用者状況（人） 令和 6年 8月 31日現在

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	24名
訪問介護事業	42名
夜間対応型訪問介護事業	93名
合 計	156名

⑥事業所の特徴

SOMPOケア 練馬 では、スタッフ一同、ご利用者様が安心して在宅生活を送れるように、丁寧なご説明ご提案そして迅速なサービスのご提供を目指しております。
「住み慣れたご自宅で過ごしたい」といった、ご利用者さま、ご家族様の意向に寄り添いながら、在宅でのサポートの、お手伝いをさせていただきますように精進して参ります。
そして、テクノロジーを最大限活用しながら、人は人にしかできないことを行う「未来の介護」を創り上げることを最大のミッションとして、介護サービスの品質向上と業務負担の軽減に取り組んで参ります。

【3-①】事業所概要（SOMPOケア光が丘）

①事業所名

SOMPOケア光が丘

②事業内容

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
訪問介護事業
居宅介護支援事業所

③主なお問合せ受付 曜日／時間

曜日 月曜日～金曜日

時間 9:00～18:00

※24時間365日のサービスなので、電話等の対応は可能です。

④全事業職員数（人）

正社員	31名
非常勤	25名
合 計	56名

⑤利用者状況（人） 令和 6年 8月 31日現在

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	55名
訪問介護事業	90名
合 計	145名

⑥事業所の特徴

SOMPOケアは、企業理念に掲げる「人間尊重」という考え方に基つき、介護を必要とする皆さまお一人おひとりに寄り添う個別性の高い介護サービスを提供しています。
介護において最も大切なのは、ご利用者さまの生きがいや充実感のある毎日を支えていくこと。そのために不可欠なのが、スタッフの高い専門性と豊かな心の態度です。誇りある人生を、誇りある仕事で支えていく。私たちはこれを「介護プライド」と位置づけ、真のプロフェッショナルを育む人材教育や更なるやりがいを醸成する処遇改善に取り組んでいます。
そして、テクノロジーを最大限活用しながら、人は人にしかできないことを行う「未来の介護」を創り上げること、最大のミッションとして、介護サービスの品質向上と業務負担の軽減に取り組んでいます。

【3-②】提供地域：青杵 練馬エリア、赤杵 光が丘エリア提供地域になります

【4】定期巡回サービスについて ご参照下さい

【4-①】事例発表：練馬事例紹介

【4-②】事例発表：光が丘事例紹介

【5】ご質問等

井*：ここまでで、ご質問ご意見等あればとは思いますが、いかがでしょうか？

藤*：H様のケアで1時間ぐらいのケアに入って下さったと思うのですが、今は長い時間のケア難しいということ、定期巡回から外したのですが、今後そういう家事支援とか時間が20分以上かかるケアは難しいでしょうか？

井*：基本、介護度にもよると思うのですが介護度が1～5まででありまして例えば5だった場合に1日の基準援助時間ってというのが決まっています。要介護5だと約110分程度。それを3分割して行うという形が目安となります。基本は排泄介助、食事・服薬をセットして退室という形になります。20～30分でのヘルパーの退室という形になります。 佐*：定期巡回

は要介護度ごとに基準時間ってのを認定の時の大体このぐらい1日必要と言われ、時間で認定がおりると思います。要介護1から5までその基準時間として考えます。

要介護5だったら110分ってのは1時間にかかる介護量が110分。1～5までの要介護だと色々なことが、例えば食事介助があったりお一人暮らしであれば生活援助があり、様々なものが関わってくると思います。その中でまずは1番必要な部分の身体介護を埋めていきます。要介護5の方であれば1日1回では足りず、大体排泄介助が実際に入ると1日に3回、4回というのはどうしてもかかってくるので、排泄介助の基準自体でオムツ交換だけで約10分。それに伴う片付けがあり、そのような時間を積み重ねていき、もちろん生活する上で買い物も必要となります。掃除の部分も納得できるところまでの掃除はできないのですが、最低限の部分は必要ですし洗濯もあり、まず全体の総量を出します。その方にとって必要な最低限、自宅暮らしでいけるだけの総量を出し分割していきます。例えば複数回訪問するのであれば、洗濯は分けてくつつける。掃除もその時に一緒にくつつけましょうとか、なるべく時間短縮で出来るような組み合わせで計画作成責任者が考えておこなっていきます。1時間、時間が必要であればどんな項目が必要なのか？どんなことがアセスメントして必要なのか？というところから分割していくという作業に入るの、時間歩きではないです。そうしないと援助が回せなくなってきます。1時間入られていたサービスのご利用者様のサービスってのはどのようなサービスでしたでしょうか？

藤*：その方は食事時間に時間がかかる方でゆっくりなんです。

お風呂介助もあり1時間あってまた時間にオーバーしちゃうような感じのケアだったんですけど

佐*：自力で食べることが難しかったみたいなの感じですかね？

藤*：ご自身では食べられるのですが、元々すごくスローペースな方なので食べるのに時間がかかり、その後にお片付けもしなくてはなりませんので時間がかかっちゃうんですね。

佐*：お1人で食べる力があるのかっていうのが結構重要でお1人で召し上がれるのであれば、ヘルパーは置いて退室するっていう形にはなると思います。

藤*：一応その時は今もですが、一応1人では食べられています。

退室し終わった時にまた来てくれるって言うのがベストだったと思うのですが、ヘルパーさんがいてくれました。佐藤：ケアとして必要なものと、待機としてはそこを必要じゃないというものは取捨選択しなければなりませんので、食事を提供セッティング、体のポジショニングをしたり、食べやすい状態にするっていうのは、ヘルパーが必要なことになります。

ですがご自身で召し上がれる力があるのであれば、一度退室し、次に来た人に引き継ぐというのが定期巡回で短くやっていくっていう形にはなります。

藤*：本当であれば食べている時間は退室して終わった頃に行くっていうのが良かったのですが、事業所が遠かったり、ルートの関係でそのようにできなかったりとかがありました。なかなか理想通りにはいかないというふうには感じました。

佐*：確かにあの空き状況とかっていうのもあるので、通常の訪問介護であれば登録のヘルパーさんが行きこの時間からこの時間みたいな形のサービスの組み方をします。

定期巡回の場合は7時から16時まで13時から22時まで22時から翌7時までという形の3交代のシフト制になっています。

そのルートの中で必要なサービス、ご利用者様に必要なサービス複数回入れてくような組み方をするので、基本は1本のルートの隙間のところに予定を組み込んでいきます。どうしてもゴールデンタイムの朝昼夕食はすぐに埋まってしまうので、朝食が例えば9時になってしまったりとか、6時になってしまったりとかというの、ルートの中でこうやっていくためにどうしても必要になってしまっているのはあります。答えになっていましたでしょうか？

藤*：分かりました。ありがとうございます。

ー＊：訪問介護と何が違うのかとずっと思っていて、なんとなくわかりました。

佐藤：訪問介護は時間なので身体0だったら20分、身体1だったら30分、身体2だったら60分でその時間ケアマネジャーさんの立てたケアプランがあり、ケアマネジャーさんもアセスメントして必要な時間数を導き出してるので、この方は1時間というふうにやるのですが、例えば入浴介助であれば身体2にしましょう、60分とってご本人様のバイタルチェックから始まり入浴準備から始まりお風呂に入り、お風呂から上がり水分補給までしたら60分かかるとアセスメントのもとでそのような組み方をすると思うのですが、実質その中でそういうふうな組み方をしていくと、要介護1～5ってあるんですけど、その方に本当に必要な部分で足りなくなってしまうこともあります。例えば要介護3の方が1日3回ヘルパーを30分とか60分とか組み込んでいくと単位数が足りなくなってしまう。そうすると10割という形でお支払いになりそうになると自宅は難しく施設に行かれるというのが多くあります。その部分定期にしたら包括報酬なのでその部分を全部行うというわけではなく、もちろん決められている時間っていうのはあるので、その方にとって必要な時間にどうやって有効に使うかというのを短い時間で分散させて、今まで1時間でやってたことを20分ごとに分散させる。私達は20分では難しいのですが、お風呂の準備とか洗いとかはその他の時間に任せて、本当にお風呂に入る時間だけを確保したら多分30分で済むだろうというような組み方をしているのが定期巡回になります。訪問介護で多分あのさうですね。入れて1日2回です。毎日1回入ってるの？ということが24時間365日夜の含めて1日何回数入りその方を支えていくという趣旨で作られています。

【6】基本情報・実績 （資料5-①、5-②、5-③、5-④、5-⑤、5-⑥をご参照ください）

【7】事故報告 （資料6をご参照ください。）

【8】意見交換

渡＊：こういった事例というのを紹介いただいたんですけども、運用曜日によって変わるかなと思いますが担当サービスをされる方この時間はAさんに行ってもらおうとか、支援の受けてる方とかなかなかコミュニケーションをなんかこうよくするのに人をどのように選んでいますか？

佐＊：定期巡回導入当時は認知症には向かないのではないかとという風に当初は言われていました。馴染みにいにくいうからというものがありませんが、問題なく援助に入れます。事例の男性なのですが同じ制服を着て、同じ時間大体似たような時間に赤い靴をさげてる。SOMPOという人っていうふうな認識でいつも笑顔で受け入れて下さっています。この方、関係性が顔の認識っていうよりはその時間に来る。薬の援助する人っていう認識です。そういう馴染みの作り方になります。常に満面の笑みです。薬も今まで窓から捨てていたのですが、手のひらに載せお口までもっていき、その他のことも要望が出てきます。携帯の充電はどうやってしたらいいのか？電話ってどうやって繋いだらいいの？そうやって日々入っていく中で訪問しているヘルパーに対して日々困っている、ちょっとしたことを聞いて下さったりします。

渡＊：信頼関係なんですね。

佐＊：そういう形でつないでいき訪問するのはうちの人員が15名いて、その中で本当にその時間の朝早番入る人っていうのは4～5名いまして、ルートが決まっているので固定というわけではないのですが、今日はAヘルパーが行きますが、屋はBヘルパーが行きます。そのような形で対応しています。それでもそのような信頼関係は作れています。

渡＊：ありがとうございます。

佐＊：ここまで短い時間でこれだけの資料を早足で説明させていただき、なんとなく定期巡回はイメージつきましたでしょうか？

ー＊：なんとなく。

佐＊：ありがとうございます。

渡＊：普段は介護保険料のほうにいますが、参加させていただきありがとうございました。

佐＊：要介護1～5まで要支援の方は利用できないのですが、このような形で毎日動いています。

1事業所15名まで行くところはないと思いますが、訪問介護であれば週1回1時間ぐらいでご利用者様お受けできるのですが、定期巡回は人が増えないとご利用者様人数も増えないところはあります。

登録ヘルパーさんは今、求人をかけてもこない状況です。

在宅はヘルパーさんの高齢化があります。新卒もとりに在宅への流れは進めていますが、それでもなかなか人が来ない状況です。

少ない人数で効率よく、必要な方に必要なサービスを届けたいという思いはあります。今回、民生委員の方に来ていただきありがとうございます。地域の方にも弊社の活動を伝えていきたい思いも強いので是非次回もお時間が合えば宜しくお願いします。

三浦：定期巡

回は単位計算が難しいサービスではあります。分かれば分かるほど、難しいサービスではあります。例えば、定期巡回と訪問入浴、福祉用具を使っていたとして福祉用具を増やして単位がオーバーしている場合、他の時間とかあの回数を減らせば単位の減るサービスであればそれを減らせばいいんだけど、定期巡回の場合は時間を削ってもあのやることを減らして、オーバーが出たり、逆に通所のサービスを定期巡回組み込んで、単位数ギリギリでサービスを使われていた場合、1回デイサービスを休むことで、通所利用減算がかかる部分があるので、それが外れると限度額が少しオーバーします。そういうのが出てしまうので、この会社にいるから分かるんですけど、他社のケアマネジャーさんは緻密な操作も必要になってくるかと思われるため周知が必要かと感じます。

【9】終わりの挨拶

平＊：皆様本日はありがとうございました。

弊社練馬区内に光が丘、練馬、石神井、大泉 9か所の100名の高齢者の方に在宅サービスをご利用いただいています。定期巡回導入の理由にもありましたが住み慣れた自宅で最期を迎えたいというニーズがあり我々として出来る限り最後までご本人様の選択というものを維持していきたいと思っております。本当に難しい定期巡回サービスというように思っており、全国に広がらない課題もあります。

そのような思いを備えていきたいと思い展開しています。

先ほどの事例でもあったように定期巡回のご理解分かりづらいサービスであったり高齢者自身の生活課題も多様化されています。

生活環境も複雑になっていく中で我々だけでは答えを出せないケースも増えているのも実情です。

今回このような形で行政の方、地域住民の方にこのような機会を設けさせていただくということで困られている方は地域に住まわれている方なので、三方がよりよく連携しながら少しでも在宅生活を継続できるように、練馬区は在宅生活を継続できる地域だねと地域から言われるようなエリアに私たちもしていこうと思っておりますので今後とも是非宜しくお願いいたします。